

基本理念

みんなが住みたい・住み続けたい北区

社会情勢

- 住民ニーズの多様化
- 社会経済構造の急激な変化
- 人口減少・高齢化
- 自然災害リスクの増大
- 地域コミュニティ・地域のつながりの希薄化
- SNS による多様な交流

北区の特性（強み・魅力）

- (1) 7 区で最大の人口
- (2) 7 区の中で転入者数が多く、市外への通勤通学者の割合が最も高い
- (3) 古墳、街道や祭などの歴史・文化資源が豊かで、7 区の中で「歴史資源や文化資源を身近に感じる」割合が高い
- (4) 住みやすさ（交通の利便性が高い、一人当たり公園面積が広い）への満足度が高く、「北区に住み続けたいと思う」人の割合が高い
- (5) 7 区で最多の出生数、生産年齢人口の割合が最も高い

北区の課題

- 人口減少の見込み
- 転出者が多い
- 防犯・防災の取組
- 子育て環境の充実
- つながりの希薄化
- 健康への関心の高まり

北区のめざす将来像

「たのしい」でつながる北区

～「たのしい」が生まれ出す、「はっぴー」と「すまいる」～

※本ビジョンでは一般的に「たのしい」と連想しないことでも、「安全・安心の環境が守られている」「暮らしの豊かさを実感している」など、前向きに考えることができれば「たのしい」と捉えます

「さくせん」に沿って区民みんなの力がゆるやかにつながることで、区民協働での地域共創を実現します。

■ さくせん：「たのしい」でつながるための道筋

さくせん A 「たのしい」を探す・「たのしい」に関心を持つ

行動のきっかけは、まずは知ることから

さくせん B 「たのしい」に参加してみる・「たのしい」をつくる

興味関心のある活動に参加する・新たに活動を始める

さくせん C 「たのしい」を伝え合う・「たのしい」を広げる

人と人・人と活動・活動と活動がつながり、協働の輪が広がる



■ はっぴー・すまいる：住民サービスや地域の魅力向上といった区役所の役割を踏まえ、北区の課題解決に向け、

（基本方針） 「さくせん」に沿って進める基本方針

その1 チームでまもる地域の安全・安心の『わ』

- 【主な取組内容】・防犯カメラ、防犯灯の整備推進、特殊詐欺被害防止等の防犯啓発の実施
 ・地域の自主防災活動への支援、防災に関する知識を習得し理解を深める取組の実施

その2 笑顔あふれる子育ての『わ』

- 【主な取組内容】・子育てに関する知識や情報の提供
 ・「保護者同士」「子ども同士」「親子の触れ合い」等交流の場の創出
 ・地域との協働による「安心して子育てができる環境」の創出

その3 いろんなコラボレーションでつくる・つながる魅力の『わ』

- 【主な取組内容】・地域資源を再発見する取組の推進、様々な媒体を通じた区民協働による魅力発信
 ・地域活動団体の活動を活性化、区民の地域活動への参加促進

その4 多様なコミュニティで呼びかけ合う健康増進の『わ』

- 【主な取組内容】・区民主体による家族や知人、地域への健康情報の発信・活用の促進
 ・幅広い年齢層の健康増進を目的とした多様な機会の創出

